

令和5年2月28日
一般財団法人 日本穀物検定協会

令和4年産米の食味ランキングについて

1. 米の食味ランキングについて

当協会は、良質米作りの推進と米の消費拡大に役立てるため、昭和46年産米より毎年全国規模の代表的な産地品種について食味試験を行い、その結果を「米の食味ランキング」として取りまとめて公表してまいりました。

このたび52回目にあたる令和4年産は152産地品種について、令和4年11月から令和5年2月までの期間に食味試験を実施し、その結果を取りまとめました。

2. 令和4年産米の食味ランキングの結果

米の食味ランキングは、5段階の評価で表しますが、令和4年産米では、特Aにランクされたものは40点、Aにランクされたものは91点、A'にランクされたものは21点となり、B及びB'に評価されたものはいずれも該当なしとなりました。

お問い合わせ先

一般財団法人 日本穀物検定協会

業務グループ 岩本・梅原

TEL : 03-3668-0911 (代)

FAX : 03-3668-0058

E-mail : syokumi-hed@kokken.or.jp

URL : <https://www.kokken.or.jp>

令和4年産米の食味ランキングの結果概要

1. 対象産地品種数 152 (令和3年産152)

2. ランク別産地品種数

ランク	3年産	4年産	増減
特A	42	40	△ 2
A	88	91	3
A'	22	21	△ 1
B	0	0	0
B'	0	0	0
合計	152	152	0

3. 各ランクの動向

		令和4年産米のランク					合計
		特A	A	A'	B	B'	
令和3年産米のランク	特A	26	12	0	0	0	38 ^{※1}
	A	8	62	11	0	0	81 ^{※2}
	A'	1	10	10	0	0	21 ^{※3}
	B	0	0	0	0	0	0
	B'	0	0	0	0	0	0
計		35	84	21	0	0	140
3年産では対象としなかった産地品種		3	1	0	0	0	4
新規に対象となった産地品種 (地区変更含む)		2	6	0	0	0	8
合計		40	91	21	0	0	152

※1 3年産の特Aは42であったが、4年産では山形県の地区変更(3減)、福島県の地区変更(1減)により4減の38となりました。

※2 3年産のAは88であったが、4年産では、山形県の地区変更(2減)、福島県、大分県、熊本県の地区変更(3減)、岡山県、熊本県の品種変更(2減)により7減の81となりました。

※3 3年産のA'は22であったが、4年産では茨城県の品種変更により、1減21となりました。

4. 特Aランクの動向

令和3年産のAから令和4年産で特Aランクになったものは8産地品種ありました。
 令和3年産の特Aから令和4年産でAになったもの12産地品種ありました。

前回Aから今回特Aに移行したもの（8産地品種）			前回特Aから今回Aに移行したもの（12産地品種）		
茨城	県央	コシヒカリ	栃木	県北	コシヒカリ
福井		いちほまれ	千葉	県南	コシヒカリ
愛知	三河中山間	ミネアサヒ	新潟	岩船	コシヒカリ
三重	伊賀	コシヒカリ	滋賀		コシヒカリ
鳥取		星空舞	京都	丹波	コシヒカリ
香川		おいでまい	兵庫	県北	コシヒカリ
愛媛		にこまる	和歌山	県北	きぬむすめ
長崎		にこまる	鳥取		コシヒカリ
			山口		きぬむすめ
			熊本	県北	ヒノヒカリ
			宮崎	西北山間	ヒノヒカリ
			宮崎	霧島	ヒノヒカリ

※は初めて特Aとなった産地品種

5. 参考品種

米の食味ランキング試験の対象基準となる、作付面積1,000ha以上又は生産量5,000t以上を満たしていない産地品種であって、道府県が、今後主力品種として普及していく品種（参考品種）について、食味試験を行いました。

令和4年産では、5産地品種を実施し、そのうちの青森県はれわたり、秋田県サキホコレ、大分県なつほのかが特Aとなりました。